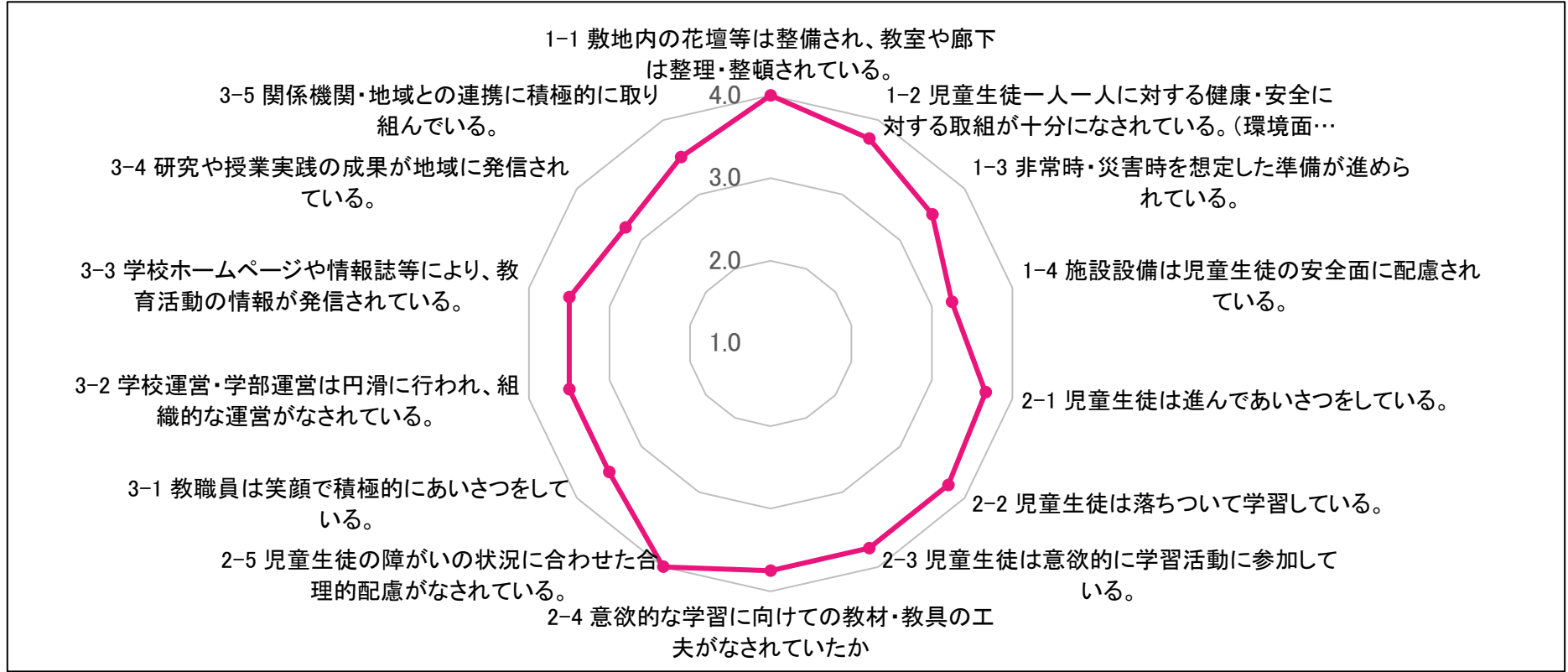
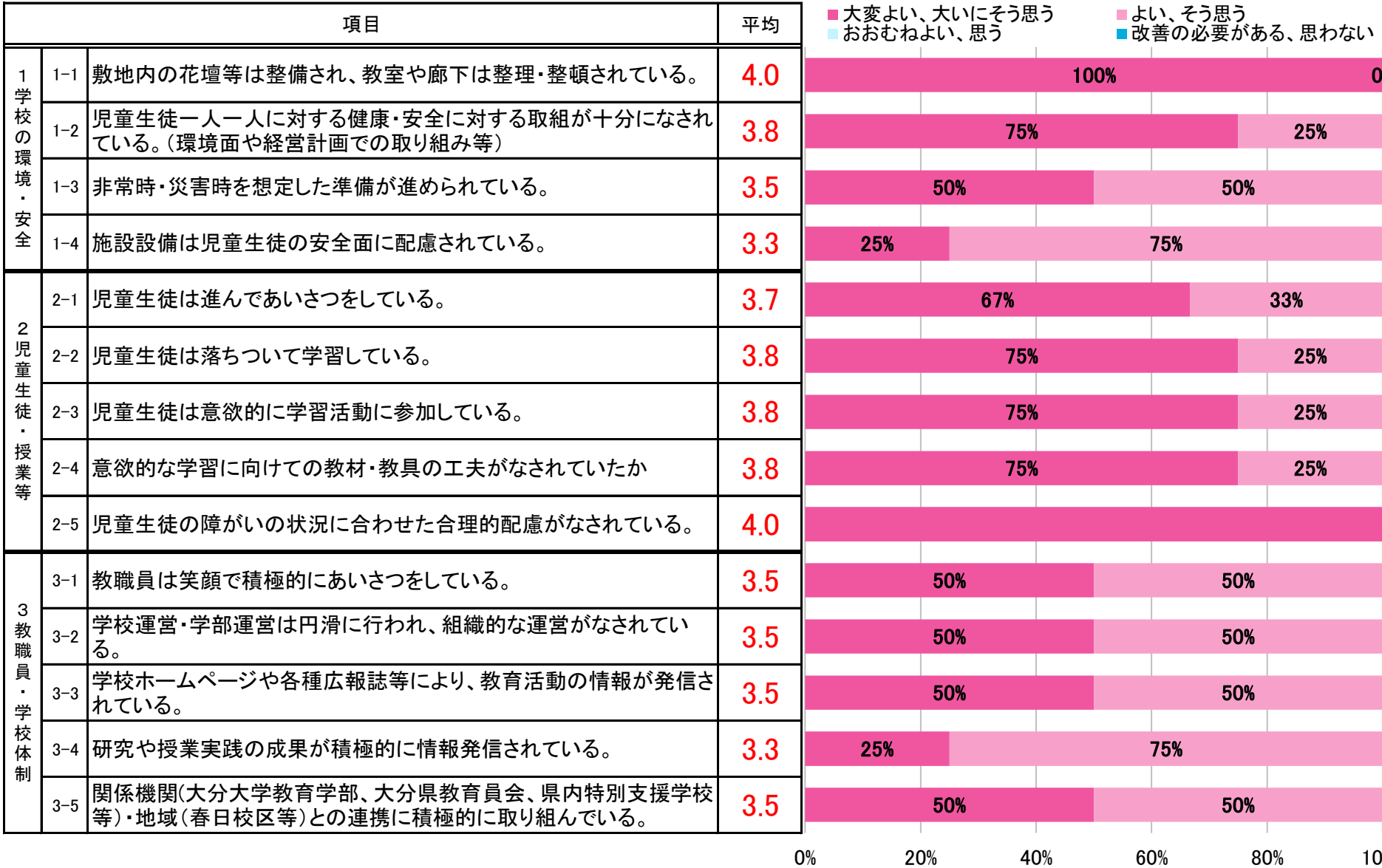


令和7年度 第1回学校評価アンケート【学校評議員】 集約

◆実施期間 7月10日

◆回収率 100%(4名)

令和7年10月30日
大分大学教育学部附属特別支援学校



◆各項目のコメント、お気づきの点

【2-3 意欲的な学習】児童生徒が主体的に学べるような工夫が多く見られました。

【2-4 教材教具】児童生徒が自ら作るような工夫は大変意義があると思います。先生の作成した教具はリアリティがあり、効果的です。

【お気づきの点】

- ・児童生徒の思いや願いを受け止め、授業内容や指導方法を工夫されていることを感じました。児童生徒の授業態度を参観し、特にそのことを感じました。
- ・高等部の作業学習は他の特別支援学校に見ることができなかった創意工夫があり、素晴らしいと思いました。作業学習で何を学ぶかがきちんと先生方の中で理解され、生徒の自発性を引き出す工夫と一体化し、非常に効果的な学習と思われました。

◆学校より

- ・学校評議員会へのご参加、アンケートへのご協力をありがとうございました。
- ・今回は、7月の特定授業研究会で公開した授業と同じ、遊びの指導、生活単元学習、作業学習を参観いただきました。あたたかいお言葉をたくさんいただき、ありがとうございます。今後も子どもたちの主体的な学びをめざして、授業づくり・授業改善に取り組んでいきたいと思っています。